

次回展覧会「放課後のほらっぱ 櫃田伸也とその教え子たち」の開催まで、すでに一ヶ月近くとなりました。ポスター、チラシを目にした方、開催の噂を聞いた方も、だんだんと増えているのではないのでしょうか。



この展覧会は、愛知県立芸術大学で長らく先生をされていた櫃田伸也さんを中心にしたものです。櫃田さんは画家として素晴らしい作品を生み出すと同時に、数多くの優れたアーティストも育ててきました。そういうわけで、今回の展覧会は、奈良美智さん、杉戸洋さん、森北伸さんという教え子のお三方が「大好きな先生」のため企画に協力してくださっています。櫃田伸也さんの画家としての活動と教え子との交流の両方が、楽しめる内容に仕上がっていますよ。

こうした特別なコンセプトの展覧会なので、ポスターやチラシのメインヴィジュアルも、多くの学生が集った櫃田さんのアトリエの写真を使っています。ポスター用に、カメラマンの怡土さん、森北さんと、櫃田さんのアトリエに集合して写真撮影をしました。櫃田さんも撮影用にちょっとアトリエを片付けたりにして…。でも、パレットが床にそのままあるのも、格好いいですね。



この時嬉しかったのは、出展作家のお一人であり奥様の珠実さんが、お昼にカレーを用意してくださっていたこと！多くの学生が櫃田さんのお宅に集まったのは、珠実さんのご飯が美味しいから、とよく聞きましたが、本当に納得のお味です！！お庭で取れたタケノコが入った特製カレーでした。



こんなほのぼのムードで進んでいる「放課後のほらっぱ展」ですが、もちろん真剣なシーンもあります。次回は、シリアスな裏側（笑）をご紹介します。

（N. F.）